

案内

令和元年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 特別企画

市民公開シンポジウム

「獣医師の働き方改革，新たなステージへ —乗り遅れないためのヒント」

日時：令和2年2月7日(金) 13:00～16:00

場所：東京国際フォーラム G棟5階・G502

(年次大会 第6会場)

内容：

【基調講演】

「獣医師こそ地球を救う

～日本初の女性臨床獣医師からのメッセージ～」

柴内裕子 (赤坂動物病院)

「小動物臨床分野における取組事例と改善方策」

原 大二郎 (家庭動物医療施設 獣徳会)

「女性活躍のための取組みと課題」

白岩利恵子 (岩手県獣医師会食鳥検査センター)

「老若男女獣医師が働きがいを感じられる診療所経営の方法」

上松瑞穂 (宮崎県農業共済組合生産獣医療センター)

「教育現場における取組みの紹介」

畑江敬子 (お茶の水女子大学)

【総合討論】

行事等

- 11月1日：酪農学園大学学術セミナーに境副会長出席
- 11月6日：獣医師賠償責任保険中央審議会
：文部科学省へ獣医学教育の改善（整備・充実に）ついて境副会長他要請活動
- 11月7日：第68回九州地区獣医師大会に藏内会長、村中・境副会長出席
：第2回我が国の国家防疫のあり方についての検討会に西川理事出席
- 11月11日：令和2年度アジア地域臨床獣医師等総合研修事業（第2期）研修生選考現地調査に境副会長他出席
- 11月12日：中央畜産会第4回理事会に藏内会長出席
- 11月18日：ペット災害対策推進協議会第3回理事会に境副会長出席
- 11月19日：第1回“One Health”推進検討委員会
- 11月20日：健全な家畜取引推進のための啓発普及事業に

- 係る第2回企画・編集部に境副会長出席
- 11月21日：麻布税務署実地調査（～22日）
：愛玩動物における抗菌剤の慎重使用に関するワーキンググループに境副会長出席
- 11月22日：第3回我が国の国家防疫のあり方についての検討会に西川理事出席
- 11月25日：第10回日本医師会・日本獣医師会連携シンポジウム
：環境省中央環境審議会動物愛護部会（第53回）に佐伯理事出席
- 11月26日：業務運営幹部会議
：第1回獣医学術功績者選考委員会
：第2回日本獣医師会学会正副会長会議
- 11月27日：第4回薬剤耐性（AMR）対策推進国民啓発会議に境副会長出席
：GEA国際会議2020準備会合に境副会長出席
- 11月28日：第23回総務委員会

日本獣医師会学会学術誌投稿原稿の募集について

日本獣医師会学会においては、構成獣医師をはじめ多くの獣医療関係者からの学会学術誌掲載の研究論文を随時募集しておりますので、奮ってご投稿願います。

学会では、獣医師専門職をはじめ、獣医学系大学の学生、獣医学関係分野の研究者等が学術研究の発表をされる場として、学会学術誌への投稿原稿を広く募集しています。

日本獣医師会が毎年度開催する獣医学術学会年次大会で一般口演された研究発表等も、是非ともご投稿いただき、誌面での発表をお願いします。

なお、投稿を希望される方は、新たに一部改正された「日本獣医師会学会学術誌投稿規程(本誌 774 頁)」及び投稿原稿の審査や編集が円滑に行われることを目的に策定された「日本獣医師会学会学術誌投稿の手引き(本誌 780 頁)」を熟読の上、原稿を作成、投稿されるようお願いいたします。

案 内

令和元年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 特別企画

日本医師会・日本獣医師会連携シンポジウム

「One Health シンポジウム ～ダニ媒介性感染症と予防対策」

日 時：令和 2 年 2 月 8 日(土) 9:00～12:00

場 所：東京国際フォーラム B 棟 7 階・ホール B7
(年次大会 第 1 会場)

内 容：

- 「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) の現状
—その 1」 西條政幸 (国立感染症研究所)
- 「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) の現状
—その 2」 前田 健 (国立感染症研究所)

「紅斑熱に関する最近の話題」

安藤秀二 (国立感染症研究所)

「ダニ媒介性感染症に関する最近の話題」

好井健太郎 (北海道大学獣医学部)

「臨床現場におけるダニ媒介性感染症対策」

忽那賢志 (国立国際医療研究センター)

奥山寛子 (やの動物病院・宮崎県)

☆令和元年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 日本獣医師会主催企画のご紹介

*講演者, 講演タイトルは変更になることがあります.

大会1日目 令和2年2月7日(金)

〔13:00～16:00 第6会場(G棟5階・G502)〕

市民公開シンポジウム「獣医師の働き方改革, 新たなステージへ—乗り遅れないためのヒント」

【基調講演】獣医師こそ地球を救う

- ～日本初の女性臨床獣医師からのメッセージ～……………柴内裕子(赤坂動物病院)
- 小動物臨床分野における取組事例と改善方策……………原 大二郎(家庭動物医療施設 獣徳会)
- 女性活躍のための取組みと課題……………白岩利恵子(岩手県獣医師会食鳥検査センター)
- 老若男女獣医師が働きがいを感じられる診療所経営の方法……………上松瑞穂(宮崎県農業共済組合生産獣医療センター)
- 教育現場における取組みの紹介……………畑江敬子(お茶の水女子大学)

〔総合討論〕

〔16:00～18:00 第6会場(G棟5階・G502)〕

教育講演「獣医師に求められる知識・能力と役割」

- 獣医師に求められること, 獣医師が守るべきこと
～新たな基本方針案を踏まえて……………末谷桃子(農林水産省)
- 獣医療技術向上に向けた環境整備～認定・専門獣医師制度の構築……………境 政人(日本獣医師会)
- 産業動物分野における専門獣医師構想……………佐藤 繁(岩手大学)

大会2日目 令和2年2月8日(土)

〔09:00～12:00 第1会場(B棟7階・ホールB7)〕

連携シンポジウム「One Healthに関する連携シンポジウム～ダニ媒介性感染症と予防対策」

- 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の現状—その1……………西條政幸(国立感染症研究所)
- 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の現状—その2……………前田 健(国立感染症研究所)
- 紅斑熱に関する最近の話題……………安藤秀二(国立感染症研究所)
- ダニ媒介性感染症に関する最近の話題……………好井健太郎(北海道大学獣医学部)
- 臨床現場におけるダニ媒介性感染症対策……………忽那賢志(国立国際医療研究センター)
- 奥山寛子(やの動物病院・宮崎県)

〔14:00～16:30 第6会場(G棟5階・G502)〕

シンポジウム「動物愛護法改正を知る～マイクロチップの装着・登録における獣医師及び獣医師会の役割」

- 【基調講演】動物愛護法改正内容の解説……………未定
- マイクロチップの装着・登録における獣医師会の役割……………境 政人(日本獣医師会)
- 未定……………田中亜紀(日本獣医生命科学大学)
- 〔総合討論〕

大会3日目 令和2年2月9日(日)

〔09:30～12:00 第5会場(G棟6階・G610)〕

シンポジウム「愛玩動物看護師法～成立までの経緯・法の概要と今後の取組み～」

- 愛玩動物看護師法の概要……………未定
- 獣医師会の取組みと獣医師の役割～高度なチーム獣医療の提供に向けて……………大林清幸(日本獣医師会)
- 日本動物看護職協会の役割と取組み……………横田淳子(日本動物看護職協会)
- 〔総合討論〕

〔13:00～15:00 第6会場(G棟5階・G502)〕

シンポジウム「CSF対策として求められる野生イノシシの生態学的・行動学的知見と防疫対応の考え」

- CSF防疫のためのイノシシの密度管理
～捕獲強化策に対する「効果検証」の可能性と必要性～……………横山真弓(兵庫県立大学)
- 効果的な養豚農場への侵入防止対策ならびにワクチン散布と捕獲に
関わる留意点～イノシシの行動学的特性を踏まえて～……………江口祐輔(農研機構西日本農業研究センター)
- 野生動物管理策の前提として不可欠な「実現可能性分析」
～外来生物対策における先行事例を踏まえて～……………池田 透(北海道大学)

募 集

参加
無料

健康で安全な畜産物の生産と生産性の向上を目指す 食肉処理施設の視察等と実践的な農場管理手法の実習

平成 31 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業 管理獣医師等育成支援事業
管理獣医師を育成するための農場経営・飼養管理に関する実習

事業実施主体：獣医療提供体制整備推進協議会 開催担当：農場管理獣医師協会

食肉処理施設における視察・講義により、生産現場から食卓までの食の安全・安心に取組みを改めて理解いただくとともに、農家を指導するにあたって必要な、生産活動の基礎、リスクマネジメント、HACCP の基本を踏まえた、農場管理獣医師協会が実践している農場管理手法等についての講義・実習を次のとおり行います。

..... 2 日実習

1 日目

令和 2 年

1 月 30 日 木

東京都芝浦食肉衛生検査所

内 容 (予定)

- ① 処理施設等見学
- ② 講 義
「—消費者の安心は農場から—
農場管理獣医師協会の活動」
- ③ 講 義
「最新の乳房炎コントロール」
- ④ 講 義
「動物分野における薬剤耐性 (AMR) 対策」

2 日目

令和 2 年

1 月 31 日 金

日本獣医師会

内 容 (予定)

- ① 講 義
「肉牛飼育における管理獣医師の役割
—従事者教育と牛の管理を中心に—」
- ② 実 習
「農場管理手法としての FMVA 方式の実際
—家畜の健康と安心な畜産物と生産性の向上を目指して—」
- ③ 総合討論
「生産現場から流通における衛生管理の現状
と課題及び管理獣医師との協働のあり方」

申込締切：令和 2 年 1 月 6 日 月

参加を希望される方は、日本獣医師会事務局 までご連絡ください。

☎ 03-3475-1601 FAX 03-3475-1604 E-mail : kyogikai@nichiju.or.jp

令和元年度 日本獣医師会 獣医学術学会年次大会 に参加しましょう

「事前登録受付」が始まりました

令和2年 2月7日(金)～9日(日) 東京国際フォーラム (東京都千代田区)

主催：公益社団法人 日本獣医師会

令和元年度 日本獣医師会 獣医学術学会年次大会 への参加登録のご案内

参加登録料金と参加方法等は以下のとおりです。

区 分		参加登録料 (講演要旨集1部含)	歓迎交流会 参加費	合 計
会 員	事前登録 (令和元年12月19日(木)まで)	12,000円	9,000円	21,000円
	当日登録 (令和元年12月20日(金)以降)	16,000円	12,000円	28,000円
学生会員	事前登録・当日登録とも	無 料	5,000円	5,000円
学生・動物看護師等		5,000円	5,000円	10,000円
上記以外		20,000円	15,000円	35,000円

(消費税込み)

- 区分について：「会員」は、地方獣医師会会員、日本獣医師会賛助会員（団体賛助会員除く）です。「学生会員」は、日本獣医師会学生賛助会員です。「学生」は、「学生会員」以外で大学・専門学校等に在籍する学生の方です。
- 歓迎交流会について：任意参加ですが、参加者各位の親睦のため、多数ご参加下さい。
- 講演要旨集の購入：講演要旨集の購入のみご希望の方は、本大会終了後、在庫がある場合に限り1部5,000円で販売します。

参加登録 手続方法

- 参加登録の申込み、参加登録料等のお支払いは、インターネット経由でお願いします。「学会年次大会ホームページ」上の「参加登録」から登録サイトにお進み下さい。
- 参加登録料等のお支払いは、①銀行振込、②クレジットカードオンライン決済の2つの方法をお選びいただけます（お支払期限：令和2年1月6日(日)）。

事前参加登録 受付期間

令和元年12月19日(木)まで (予定)

登録の 流れ

1 参加登録手続き

インターネット利用による登録
学会年次大会ホームページ上の「参加登録」から登録サイトにアクセスいただき、個人情報登録を行ったうえで登録手続きを進めて下さい

2 参加登録料等の支払い

- ①銀行振込
 - ②クレジットカードオンライン決済
- ①②のいずれかによるお支払い

3 参加登録完了

参加登録料の入金をもって登録完了
登録したメールアドレスに入金確認メールを送信します

※インターネットを利用できない場合は、運営事務局までお問合せください

事前参加登録についての問合せ先

令和元年度
日本獣医師会獣医学術学会
年次大会 運営事務局

ヨシダ印刷株式会社 (担当：若杉、吉田)
TEL 03-3626-1301
FAX 03-3626-1300